

メカトロニクス実習装置仕様書

- 1件名メカトロニクス実習装置一式
- 2納入場所兵庫県立相生産業高等学校
特別教室棟 3階 試験計測室
- 3納入期限令和4年3月31日
- 4仕様

	品 名 ・ 仕 様		数 量	備 考
1	ロボティクス学習システム	BRT-COBOT/300FA	4	
	【構成】			
	協働ロボット(ハンド・カメラ付き)			
	PLC実習装置	BSK-300FA		
	シーケンス実習装置	BSK-500PCⅢ		
	USBケーブル(PC-PLC間ケーブル)			
	協働ロボット～300FA～500PCⅢ間ケーブル			
	GXWorks アカデミックライセンス	SW-1DND-GX3-JA	1	
	小型コンプレッサ		2	
2	ロボットレーナー	BRT/SBY	1	
3	ロボットシミュレータⅡ	3R2-FDV2	1	
4	BSK-500TRⅡ/06構成のソフト無	BSK-500TRⅡ/06-B	12	
	【構成内容】			
	・本体/3級受験対策テキスト/1級2級受験対策テキスト/三菱PLC			
	PC-PLC接続USBケーブル/配線ケーブルセット・AC電源ケーブルセット			
	収納ボックス/配線用ドライバー			
	設置調整費(1日)		1	
	講習費(2日)/ロボティクス学習システム		1	
	講習費(2日)/ロボットレーナー・500TRⅡ		1	
5	PCについては別紙			

5

設置、調整等

- (1) 納品及び設置については担当者と協議のうえ行うこと。
- (2) 機器設置に関連する付帯工事及び運搬等に係る費用は、受託者において負担し、実施すること。
- (3) 機械本体の調整のほか付属する部品等の設置調整も合わせて行い、動作可能な状態にすること。
- (4) 搬入出、機器設置及び付帯工事に際しては、十分な養生を行うこと。備品等に損害をもたらした場合は、受託者の費用負担において、原状回復を行うこと。

6

サポート体制等

- (1) 機器の取扱い及び操作方法について、十分な説明を行うこと。
- (2) 部品供給、補修、技術支援及び講習支援を十分に実施し得る体制を確立しておくこと。
- (3) 納入後1年間は無償保証期間とし、修理に係る作業員の交通費及び部品代（消耗品は除く）等について受注者負担とすること。

7

その他

- (1) 中古品は不可であること。
- (2) 機器設置及び付帯工事完了後、機器取扱説明書及び付帯工事にかかる完成図書を2部提出すること。

別表（PC関係）

品名
制御用パソコン 12式
① CPU: Corei7-1165G7Uプロセッサ 以上
② メモリ: 16GB 以上
③ SSD: NVMe SSD 512GB 以上
④ 光学ドライブ: スーパーマルチドライブ ※USB3.1 (Gen1) ポータブルDVDドライブで代用可
⑤ インターフェース: USB3.1以上、USB-C (Thunderbolt) 合計4ポート以上
⑥ LAN: 有線LAN (USB3.0有線LANアダプタで代用可)、無線LAN
⑦ OS: Windows 10 Pro
⑧ 光学式マウスを付属すること
NAS 1式
① CPU: Annapurna LabsAlpine AL214以上
② 容量: 2TB (1TB×2基) NAS専用HDDであること
③ RAID: RAID1対応
④ インターフェース: LAN端子×2、USB 3.2(Gen 1)端子×2以上
⑤ 接続機器: 無停電装置×1台、バックアップ用外付けHDD/1TB以上を取り付けること
⑥ その他: ホットスワップに対応可能であること
ソフトウェア
① Microsoft Windows Server 2019 Device CAL 12L
② Microsoft Office 2019 Standard 12L
③ BROADCOM Ghost Solution Suite 12L
④ Microsoft Windows 10 Pro Openライセンス 1L
ハードウェアについて
・ ケーブルなどは、特に記載がなくてもシステムとして構成できるように付属すること。
・ 周辺機器は、それらの機器の機能が利用できるインターフェースやドライバなどが付属し、それぞれのOSにおいて問題なく動作できること。
・ 接続機器に添付してあるドライバやユーティリティソフトウェア等はメーカーの動作確認が保証されていること。
・ すべての機器が支障なく動作・接続が確認されていることを前提とする。
ソフトウェアについて
・ 学校用コンピュータの利用目的に適合したソフトウェアであること。
・ 導入時に発表されている最新のバージョンで、各OS上で安定した動作確認を保証できるものをインストールすること。
・ 修正プログラム等が公開された場合は、学校側担当者が適宜アップデートを行えるように設定すること。
・ 設定の際にライセンス違反とならないよう、設定に必要なソフトウェアを利用して作業を行うこと。
・ 指定のあるソフト（フリーウェアも含む）は、納入時にインストールする経費を含むこと。ただし、ストレージの空き容量をよく確認すること。
その他について
・ 本システムは学校内生徒系ネットワークに接続すること
・ 室内LANに関しては新規で配線すること。また、最寄りのHUBBOXから幹線を引き込むこと（3D中央廊下より教室内へ）
・ LANケーブルはCat6Aを使用すること
・ インターネット等外部通信に関しては、その利用の有無も含め学校内担当者と協議すること

